



各 位

ニッポン・ニュー・マーケット 「ヘラクレス」

平成21年11月10日



I.D.E.A.
international

株式会社アイデアインターナショナル
代表取締役社長 橋本雅治
(コード番号：3140 大証ヘラクレス)
問合せ先：常務取締役経営管理部長
松原元成
(TEL 03-5446-9505)

過年度決算の訂正について

当社は平成15年6月期から行っておりました棚卸資産に対する評価減等の会計処理を正すため、既に提出済みの平成20年6月期以降同21年6月期迄の有価証券報告書および有価証券届出書等を下記のとおり訂正することを決定いたしました。

株主様をはじめ関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

記

1. 過年度決算訂正の理由

平成15年6月期から行っておりました棚卸資産に対する評価減等の翌期戻入れの会計処理に誤りがあることが判明いたしましたので、正しい会計処理を行い訂正することを決定いたしました。

2. 過年度決算訂正の概要

今般、平成22年6月期第1四半期の決算業務を進めていく中で、売上総利益率が予想と乖離した数値を示していたため調査しておりましたが、監査法人による四半期レビューの過程で棚卸資産に対する評価減等の翌期戻入れの会計処理において誤りがあることが判明いたしました。在庫の評価減の洗い替え処理において経理処理の誤りがあったために棚卸資産が正確に算出されていなかったものです。この会計処理は平成15年6月期から正しい処理であるとの認識のもとで継続的に行っていたため、過去にわたって損益および純資産に影響を与えることとなりました。

この決定に基づき、会計上、過去に遡って正しい会計処理を行い、平成15年6月期以降同21年6月期迄の個別決算および平成21年6月期の連結決算について、平成20年6月期以降同21年6月期迄に提出した有価証券報告書および有価証券届出書等の訂正をいたします。訂正内容の詳細が明らかになり次第改めて開示いたします。

なお、今回の会計処理の見直しが進行年度の平成22年6月期の個別決算および連結決算における損益へ与える影響は軽微の見込みです。今後、重大な影響を与えることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

以上